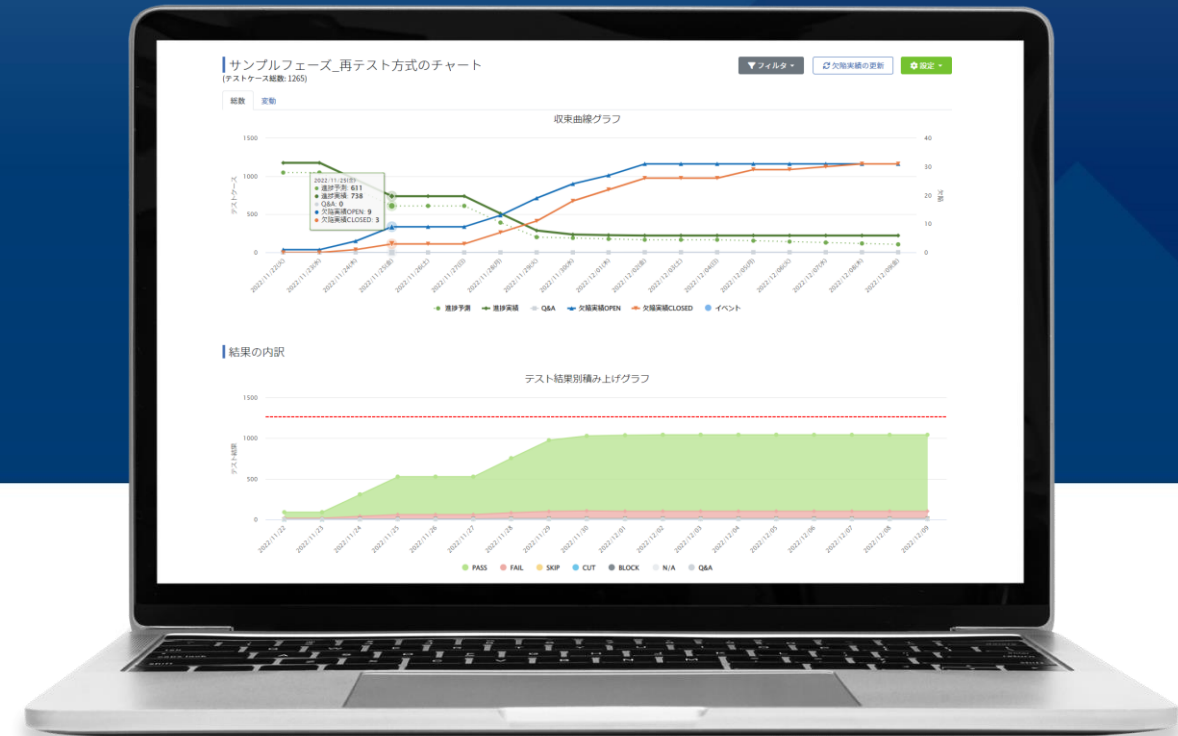


テスト管理クラウドサービス



会社紹介

社名 株式会社ベリサーブ

資本金 792 百万円 (2023年3月末時点)

設立 2001年7月24日

従業員数 1,615名 (2023年3月末時点 連結)

1983年 ソフトウェア検証サービスを開始
約1,100社の製品・システムの品質向上に貢献

対象製品

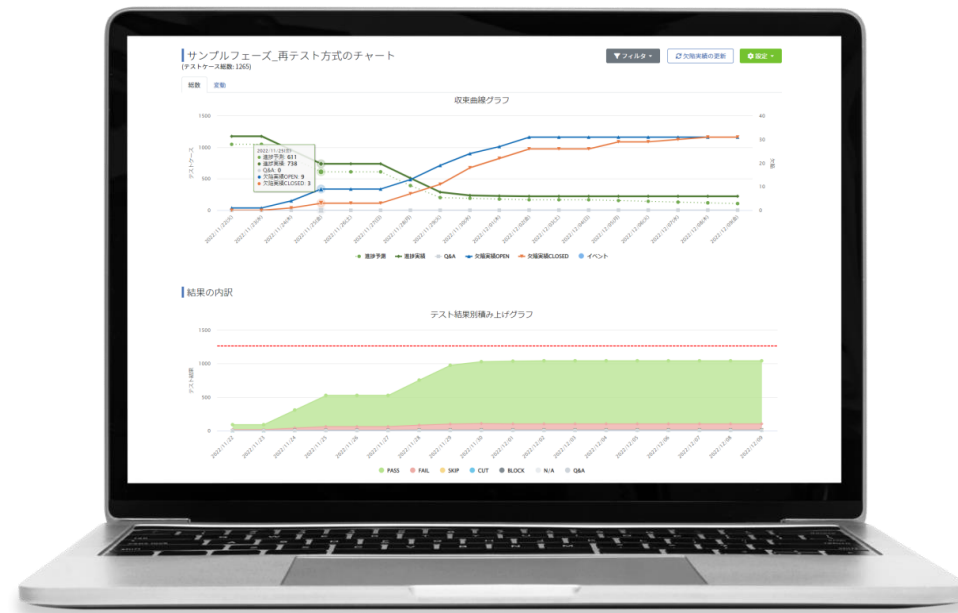
スマートフォン、デジカメなどの身近な製品、自動車、航空機などの大型プロダクト、エンタープライズ、WEBサイト、パッケージソフトなどのシステム 等々

QualityForwardとは

システムの変更・更新・修正に合わせて繰り返される

テストの生産性を高める テスト管理クラウドサービス

1. 表計算ソフトの各種課題を解決
2. テストの全体像を把握
3. 資産化でテストの再利用が容易



エクセルでのテスト管理でこんなお悩みありませんか？

集計にかかる 手間とコスト

- 複数メンバーやチームで同時にテスト。結果収集の催促や集計に手間と時間がかかる。
- 集計が終わるまでテストの状況や課題が見えず対策が後手に回る。

更新・修正の 管理が大変

- 繰り返されるシステムの変更に合わせた、テストケースの更新管理が大変。
- コミュニケーション手段がばらついて、指摘された内容が見つからない。
- テストケースのレビューをする際に、どこが変更されたか分からない。

テスト管理の 属人化

- テストケース記載方法や粒度が人やチームによってばらつく。
- 作った人しか分からない集計マクロ。
- プロジェクト資料の場所やルールの共有漏れ。

QualityForwardを導入するメリット

テストケース、結果、レポート、レビュー、BTSなど、テストに関連する情報を一元管理し
テストの生産性を大幅に改善します

リアルタイムに 状況把握

- **他拠点・複数チーム**でのテストも結果入力で、**リアルタイムに集計**とレポート表示。
- **BTS連携**でバグの状況を見ながら、異常値などあれば、**すぐに対策**。

更新・修正の 管理が簡単

- **テストの繰り返し実行**での面倒な**ファイル管理**から解放。
- **変更箇所の差分確認**ができる。
- **レビュー依頼**や**コメント**をシステム内で**一元管理**。
- OSやブラウザの違いなど**複数環境のテスト**も**効率的に実行**。

テストの情報を 一元管理

- システムでの一元管理でテストケースや結果の**記載内容**や**粒度**が**安定**。
- **API連携**で**自動テスト**と**手動テスト**の結果を**一元管理**。
- **BTSへのバグ起票**でバグ報告の内容も統一。

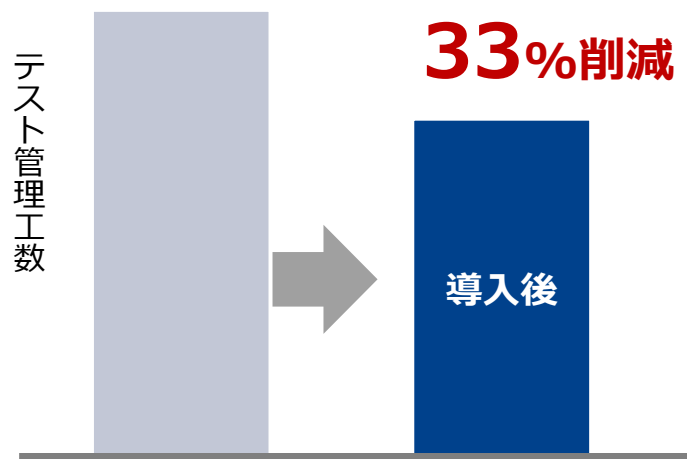
導入効果

主にテスト管理者のテスト管理工数の削減効果が期待できます。

中規模プロジェクト

チーム構成：25名（テスト管理者1名、テスト実行者24名）

拠点：1カ所

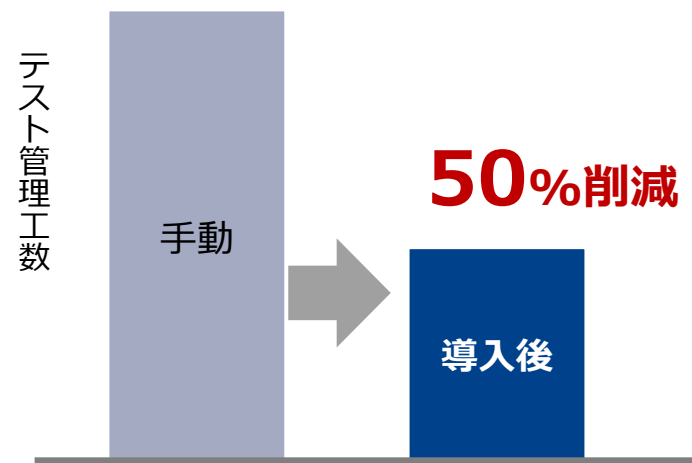


主にテスト管理者の雑務を軽減

多拠点大規模プロジェクト

チーム構成：60名（PJ統括1名、テスト管理者3名、テスト実行者56名）

拠点：3カ所（国内2カ所、海外1カ所）



多拠点・大規模になると更なる工数を削減

主要な導入企業様

さまざまなお客様へご活用いただいております。

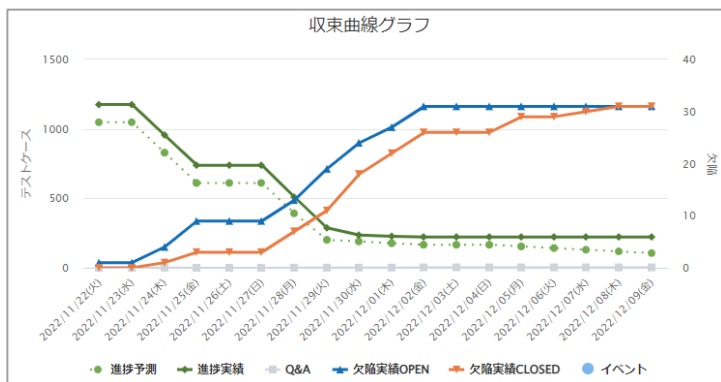
事業内容	導入の背景・目的
自動車メーカー	<ul style="list-style-type: none">集計業務のムダ削減（Tier1とのリレーション）テスト実行後の品質分析力強化
家庭用ゲーム機メーカー	<ul style="list-style-type: none">大量のテストマネジメントを少人数で対応する体制テスト項目の網羅性の分析による品質向上
車載メーカー	<ul style="list-style-type: none">大量のテスト実施状況のリアルタイム可視化多拠点の情報一元化
地図ナビアプリ開発会社	<ul style="list-style-type: none">OEM、仕向地ごとのテスト実施状況の一元化
コンシューマ向け電子機器メーカー	<ul style="list-style-type: none">膨大なテスト評価管理の効率化（約6,000枚～の評価シート）
法人向け会計クラウドサービス	<ul style="list-style-type: none">リグレーションテスト業務効率化テスト項目内容の精度向上

機能紹介

レポート表示 ① 進捗状況表示

プロジェクトの進捗や品質の状況を細部も全体像もリアルタイムに把握できる

さまざまなレポート表示



プロジェクト全体の状況を把握

「収束曲線グラフ」

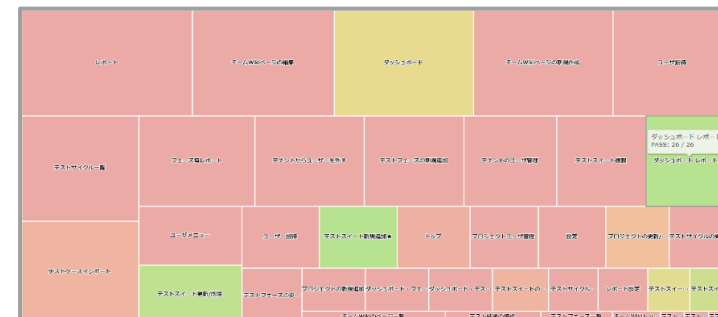
- テストケース消化の予測と実績
- BTS連携しバグの予測と実績
- テスト開始タイミングなどのイベントを表示



テストの一部を切り出し状況把握

「成分バー」

- テスト結果の種類 (Pass、Fail等) の割合表示
- 当日の計画に対する進捗
- テスト全体に対する進捗



テストの全体像を視覚的に表現

「カバレッジパネル」

- テストの観点や目的毎にテストがどれぐらいあるか、どれだけPassしたかを面積と色で表現

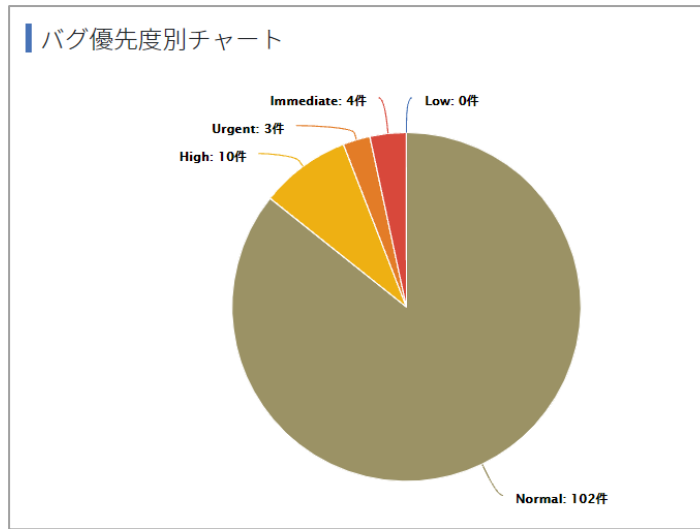
レポート表示 ② BTS連携

BTS (バグ・トラッキング・システム) と連携し ※ Jira・Redmine対応
開発の情報を把握しながらテスト実行

最新のインシデント

[275] 削除したテナントのユーザを別のテナントに招待するとログインができない	Urgent	/ 2017年03月17日 14時37分
[274] プロジェクトから除外したユーザでプロジェクト設定画面が開けてしまう	High	/ 2017年03月16日 15時29分
[273] テナントからテナント管理者を除外し、再度テナント管理者として招待したとき、ユーザとして登録される	Urgent	/ 2017年03月16日 11時03分
[272] テナントからテナント管理者を除外したとき、除外されたユーザがサインアウトしかできない	Urgent	/ 2017年03月16日 10時46分

最新のバグ情報連携



バグ状況のグラフ化

期待動作	テスト実施者	テスト実施日	テスト結果
機能D ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Dが実行可能であること	岩瀬	2021/03/29	FAIL
機能C ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Cが実行可能であること			
機能E ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Eが実行可能であること			
機能D ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Dが実行可能であること			
機能E ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Eが実行可能であること			
機能B ① それぞれの画面へ遷移可能であること ② 機能Bが実行可能であること			

不具合登録サンプル

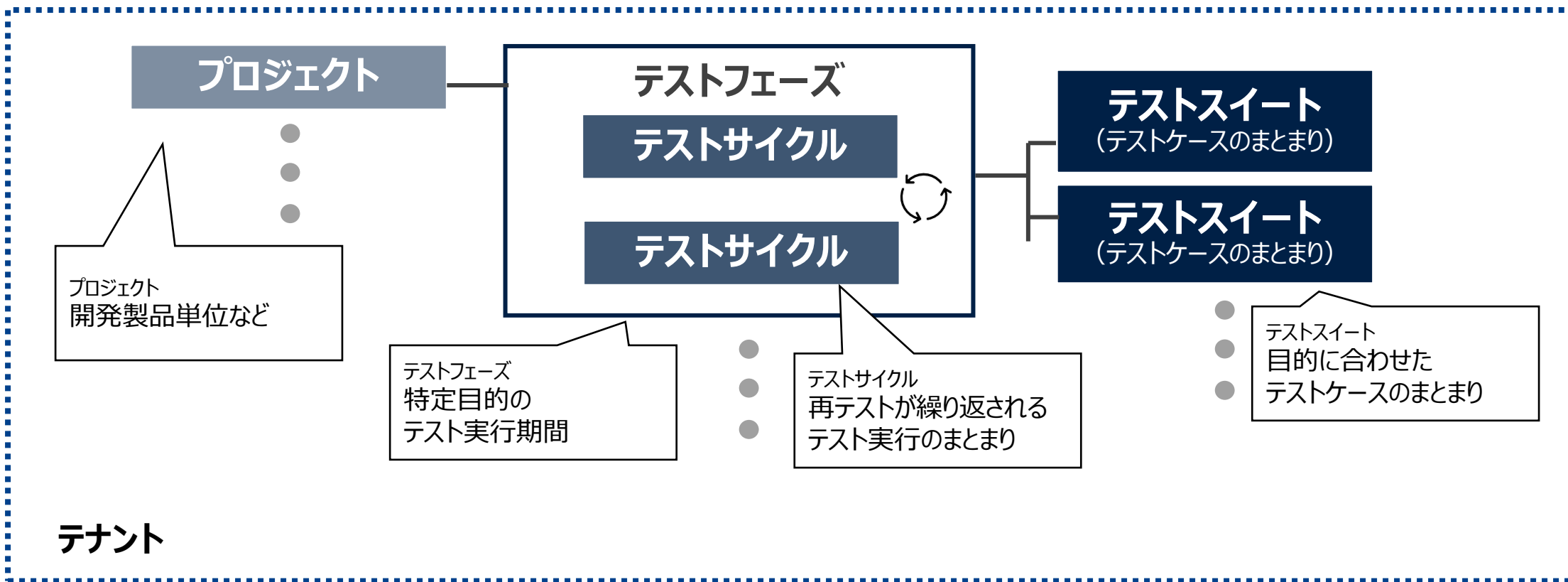
- URL
https://cloud.veriserve.co.jp/projects/1760/test_phases/8215/test_suite_assignments/39378/test_cycles/45984#292
- 優先度
A
- 機能カテゴリ
主機能遷移
- テスト観点
全項目

バグ起票連携 (紹介リンク)

※ BTS連携マニュアル

独自のテストデータ管理構造

テストが繰り返される開発実態に合わせた
独自の階層型のデータ管理



差分確認機能

テストケースの変更箇所・削除箇所が色分け表示
どこが変更されたか一目で分かる

追加行数: 0 削除行数: 71 変更行数: 30

前識別ID	現識別ID	優先度	ID	対象機能：メインアイテム	対象機能：サブアイテム	テスト目的	テスト条件
1	1	A	1	A	16	テストケース一覧	テストケース追加
		B	1	テスト	テスト	テスト	テスト
2	2	A	2	A	16		
		A	2				サポート対象外のファイルを取り込んだ場合
3	3	A	3	A	16		
		A	3				設定と取り込みファイルの項目数に差異がある場合
4	4	A	4	A	16		

レビュー、コメント機能

テストケースの内容やテスト実行に対するレビューやコメントで
テスト業務がもっと円滑に

テストスイート管理画面

テストスイート名 ▲	バージョン名	管理者	テストケース
Aプロジェクト	レビュー待ち 1.0 機能A 機能B 機能C Ⓞ 直近の実行時間: 未集計 Ⓞ 作成日時: 2021/07/21 09:49 🔗 設定 📄 コピー 📄 xlsx	QualityForward	513件 カバレッジパネル 編集 コメント 2
Aプロジェクト	利用可 2.0 機能A 機能B 機能C 機能D 機能E Ⓞ 直近の実行時間: 未集計 Ⓞ 作成日時: 2021/07/21 09:50 🔗 設定 📄 コピー 📄 xlsx	唐 藝	513件 カバレッジパネル 編集 コメント 4

テストサイクル管理画面

テストサイクル名 ▲	テスト担当者	進行状況
テスト中 テストスイートサンプル_画面遷移テスト - 1.0.2回目 テスト ▼ A Ⓞ 2021/06/22 ~ 2021/06/25 🔗 設定 📄 デフォルト値設定 📄 予実設定 📄 xlsx 🔄 再テスト	岩瀬	<div style="width: 0%; height: 10px; background-color: #ccc;"></div> 3/348 (0%) ▶ 開く コメント 0
レビュー待ち 初回テスト ▼ A Ⓞ 2021/06/06 ~ 2021/06/11 🔗 設定 📄 デフォルト値設定 📄 予実設定 📄 xlsx 🔄 再テスト	岩瀬	<div style="width: 91%; height: 10px; background-color: #90EE90; background-image: linear-gradient(to right, #90EE90 49%, #FFC0CB 49% 51%, #808080 51%);"></div> 275/302 (91%) ▶ 開く コメント 3

コメント投稿・履歴確認画面

コメントを入力

投稿

レビュー依頼が行われました © 2021/07/20 17:11

岩瀬
test

レビューが完了しました © 2021/06/29 16:13

松本 音祐
完了しました

レビュー依頼が行われました © 2021/06/21 16:52

岩瀬

マルチサイクル (β版機能)

複数環境のテスト結果を1つのテストケースに登録！

※ 最大5つまでの環境を登録可能

		iOS 7.1				Android 2.4.1			
	期待動作	テスト実施者	テスト実施日	テスト結果	添付ファイル	テスト実施者	テスト実施日	テスト結果	添付ファイル
1	<ul style="list-style-type: none">エラーが発生せず、テストケース一覧画面に遷移すること「〇件のテストケースを追加しました」と表示されることインポートしたテストケースが全て表示されること	伊藤文子	2023/02/27	PASS		伊藤文子	2023/02/27	FAIL	

iOSのテスト結果入力

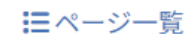
Androidのテスト結果入力

(活用例) iOSとAndroidなどの複数OS、OS自体の複数バージョン、Chrome、Edgeなどのブラウザの違いなどのテスト実行に

チームWikiへようこそ



編集



ページ一覧

チームWikiはテストチームが扱うさまざまな情報を集約出来る場所です。製品の基礎知識やテスト用機材の利用方法、またはチームの業務連絡など、任意にご活用ください。

おススメの利用方法

左側メニューの「チームWiki」をクリックすると最初にこのページに遷移します。ページは自由に作成することができますが、それぞれのページへのリンクをまとめたルートのページとして、このページを書き換えて、ご利用いただければ幸いです。

Tips

- Qiita マークダウン記法が利用できます。詳細は **編集** 画面右上にある **ヘルプ** をご覧ください
- 目次は、見出しのレベルに合わせて自動生成されます
- 新しいページは **ページ一覧** の画面から作成できます

おススメの利用方法
Tips

その他の機能

APIについて

API経由で柔軟なコントロールができ、自動テストとの連携など、
お客様独自の柔軟なカスタマイズが可能

QualityForwardのAPIでできることの例

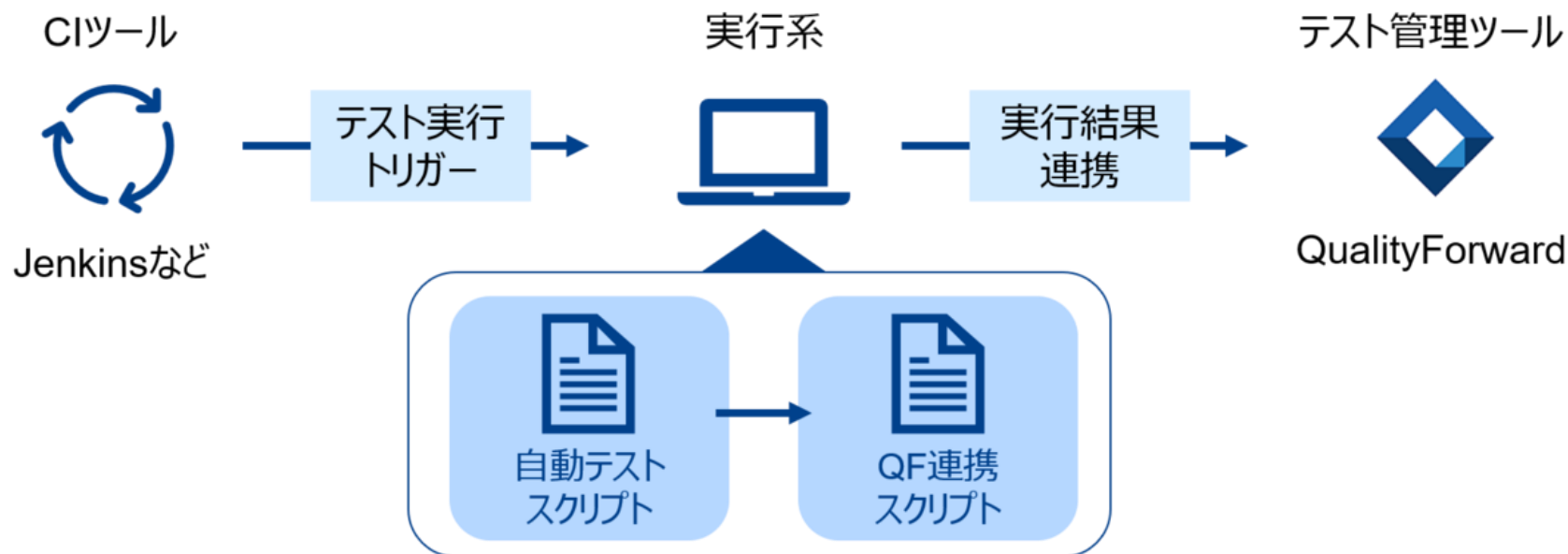
- テストスイートの取得・作成・更新・削除
- テストケースの取得・作成・更新・削除
- テスト結果の取得・入力・更新・削除

など

※ 詳細は[APIリファレンス参照](#)

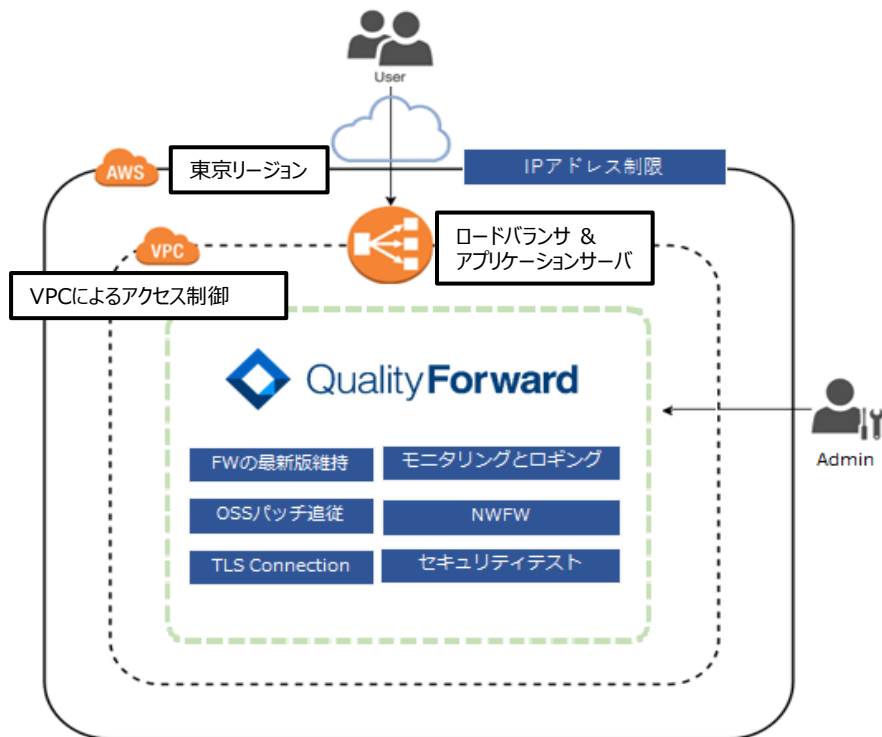
自動テストとの連携

APIを用いて自動テストツールとの連携スクリプトを作成し
テスト結果をQualityForwardで管理することも可能



クラウドシステム構成とセキュリティ対策

テストベンダならではの、
社内の専門家によるセキュリティテストを実施済み



セキュリティ施策	内容
OSSパッチ追従	セキュリティパッチがアナウンスされ次第、適宜OSSをアップデートし、既知の脆弱性を突かれるリスクを軽減。
FWの最新版維持	FW(Ruby on Rails) は、最新版を追従。
セキュリティテスト	ベリサーブのセキュリティテストチームが適宜、第三者の立場で各種セキュリティテストを実施。
モニタリングとロギング	AWS/QualityForward双方の機能として、負荷状況のモニタリングと、アクセスログを取得し追跡性を確保。
NFWF	AWSの機能として、VPCのネットワークにはファイアウォールが設置され、開発チームが設定した種類のアクセスのみを許可します。(TCP/IP レベル)
TLS Connection	ユーザーとQualityForward間のすべての通信はTLSによって暗号化。

設定可能なセキュリティ項目

1. IPアドレス制限設定 (複数設定可)

2. 2要素認証設定

テスト・品質ベンダならではの高可用性、高品質を実現

SLA稼働率

99.9 %

年間8時間の計画外停止

稼働実績

99.99 %

年間53分の計画外停止

セキュリティにまつわる
市場不具合

0 件

プラン詳細

プランと利用料について

	フリープラン	ビジネスプラン	備考
基本利用料（月額）	0円	10,000円	-
利用可能人数	4人	5人	下記閲覧専用ユーザーは含まず
追加ユーザー利用料（月額）	-	1,500円 (6人目以降 1人当たり)	※ 2
最大累積テスト結果数	3,000件まで	制限なし	-
閲覧専用ユーザー	-	100名	※ 3
WebAPI	-	あり	-
添付ファイル合計容量	5Gb	100Gb	1ファイル 50Mbまで

※1 年間契約が前提となります。契約期間分のご利用料を一括でご請求いたします。

※2 契約期間の途中で追加ユーザーが発生する場合は、追加月から契約終了までの期間分の追加ユーザー利用料を別途ご請求し、
次回の契約更新時より追加ユーザーを含んだ利用料でご請求いたします。

※3 テストケースや結果（レポート含む）など、データの閲覧のみ可能です。

<料金具体例>

- ① ユーザー数 5人 月額10,000円（年間：120,000円）
- ② ユーザー数 15人 10,000+1,500×10= 月額25,000円（年間：300,000円）

ビジネスプランご利用の流れ

アカウント登録

[QualityForward公式ページ](#)からベリサーブIDを登録し
マイページのご利用状況から、フリープランをお試しください。

請求先登録

マイページの請求先・管理者情報に
必要事項を入力の上ご登録してください。

お申込み

マイページのご利用状況にある「有料プラン申し込み」に
必要事項を入力の上お申し込みください。

本日は お時間をいただき、ありがとうございました。
ぜひ、「QualityForward」の特長や効果を実際にご体感ください。
また、ご質問やデモ要望なども、いつでもお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

QualityForward カスタマーサポート

メール : qf_support@veriserve.co.jp

製品紹介HP : <https://www.veriserve.co.jp/qualityforward/>